

富山大学 国際機構「日本語プログラム」初級クラス

授業科目名	生活日本語 A2b
担当教員	要門 美規 (YOMON Miki)
開講学期曜限	後期 (秋期) 水曜日 3 限
対象	〔総合日本語コース〕 協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書 (成績記載) を発行します。
授業のねらい	この授業では、初級の基本的な話す力と聞く力を重点的に学修・習得して、日常生活や大学生活で出会う場面において、すぐに活用できる会話力を身につけます。合わせて日本語入門期に必要な基礎的な文法や語彙を学ぶこと、ひらがな・カタカナを認識することを目的とします。そして、ノート等で新しい文型や言葉を導入し、様々な言語活動に対応できるよう、4 技能 (聞く・話す・読む・書く) を伸ばすための総合的な練習を行います。
達成目標	日常生活に必要なやりとり、身近な話題での対話ができる能力を身につけることを目標とします。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1週目 Introduction, Lesson 1 2週目 Lesson 2 3週目 Lesson 3 4週目 Lesson 4 5週目 Lesson 5, Review Quiz-L1-5 6週目 Lesson 6 7週目 Lesson 7 8週目 Lesson 8 9週目 Lesson 9 10週目 Lesson 10, Review Quiz-L6-10 11週目 Lesson 11 12週目 Lesson 12 13週目 Lesson 13 14週目 Lesson 14 15週目 Lesson 15, Review Quiz-L11-15 ※学習者の日本語習得状況によって進度が異なることがあります。
授業時間外学修(事前・事後学修)	事前学修: 課の語彙を理解する 事後学修: 授業内容の復習
キーワード	初級日本語 日常生活 実用的 会話力
受講上の注意	習った会話を教室の外で実際に使ってみましょう。
教科書・参考書等	『新装版 Basic Japanese for Students はかせ』 1 (スリーエーネットワーク) ISBN : 9784883194056
成績評価の方法	授業への参加度:30%、小テスト:20%、期末試験:50% (欠席が多い場合は評価対象外とします。) *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	生活日本語 A2c
備考	